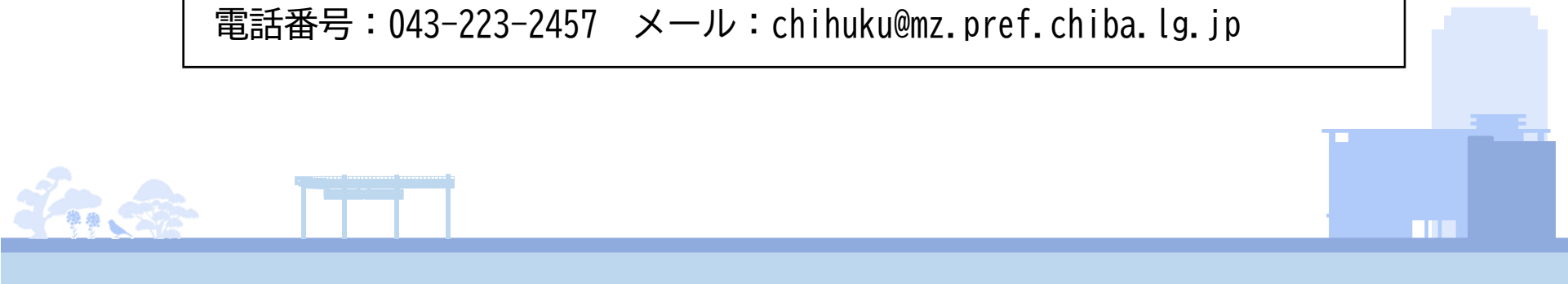


在宅医療の推進に係る事業について

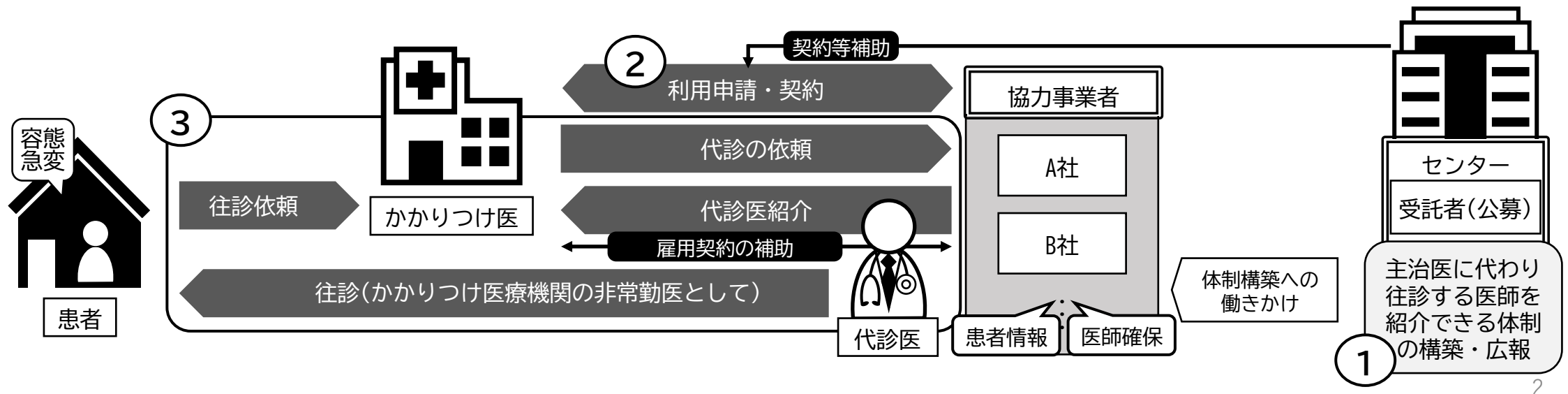
千葉県 健康福祉部 医療整備課 地域医療構想推進室
電話番号：043-223-2457 メール：chihuku@mz.pref.chiba.lg.jp



1. 千葉県往診体制広域連携支援モデル事業

(1) 事業概要

- 在宅医療を推進するため、夜間・休日における往診体制の整備を支援するもの。
- 夜間休日に病状が急変した在宅療養者にし、かかりつけ医（主治医）が対応できない場合に、代わりに往診を行う医師（代診医）のコーディネートを行う体制を整備する。
- 印旛保健医療圏において、令和5年度～令和7年度までの3年間のモデル事業として実施。



Ⅰ．千葉県往診体制広域連携支援モデル事業

（２）令和５年度事業実績

- 夜間休日に病状が急変した在宅療養者に対する往診について、かかりつけ医が対応できない場合のバックアップ体制を整備する事業者に対する補助事業として実施。
- 補助事業者において、４医療機関の２９８名の患者に対して往診提供体制を整備し、１４件の往診、１０件の看取りを実施。

<令和５年度 補助実績>

交付先 ファストドクター株式会社

補助事業に要した経費

- ・人件費（社員、医師※、オペレーター）
- ・使用料賃借料
- ・通信運搬費
- ・光熱水費 など

医療機関名	契約 患者数	利用件数		契約時期
		往診	看取り	
A診療所	3	0	0	R5.7
B病院	189	11	9	R5.8
Cクリニック	3	0	0	R5.10
D病院	103	3	1	R5.12
合計	298	14	10	

※受電時に往診適否の相談をする医師

Ⅰ．千葉県往診体制広域連携支援モデル事業

（３）令和６年度事業実績

- 主治医に代わり往診を行う医師を紹介する体制を整える「千葉県往診体制広域連携支援センター」の運営を委託事業として実施。
- 令和７年３月３１日時点で１０医療機関の８３８名の患者に対して往診提供体制を整備しており、５６１件の医療相談、３０３件の往診、９６件の看取りを実施。

＜令和６年度 契約概要＞
受託事業者 ファストドクター株式会社
契約期間 令和６年４月１日
～令和７年３月３１日

医療機関名	契約患者数	利用件数			契約時期
		医療相談	往診	看取り	
A診療所	3	0	0	0	R6.4
B病院	204	6	17	6	R6.4
Cクリニック	2	0	0	0	R6.4
D病院	187	147	85	62	R6.4
Eクリニック	281	134	103	13	R6.4
F診療所	0	0	0	0	R6.6
Gクリニック	157	274	98	15	R6.7
Hクリニック	0	0	0	0	R6.8
I診療所	3	0	0	0	R6.8
Jクリニック	1	0	0	0	R6.12
合計	838	561	303	96	

※赤字は本事業により新規に往診を開始した医療機関

2. 千葉県在宅医療連携促進支援事業

(1) 事業概要

- 「在宅医療に必要な連携を担う拠点」に位置付けられる市町村に対し、在宅医療と介護の連携強化等の取組に要する経費の一部を補助するもの。
- 補助対象経費は、国からの交付金等この補助金以外に支弁を受けている場合は、当該費用が充当されている経費を控除したものとする。
- ※ 介護保険事業として実施している事業のうち、地域支援事業交付金等の対象経費に該当せず、一般財源で実施している部分の経費については、当該補助金の対象とする。
(例) ・主治医、副主治医の仕組みの運営経費（医師への手当など）
・夜間、休日の診療体制の確保経費（医療機関への協力金等）
・パソコン等の購入費用やシステム使用料（ランニングコスト）

補助対象費 : 給料、職員手当等、報償費、旅費、需用費、役務費、委託料、使用料及び賃借料、
工事請負費、備品購入費、負担金、補助及び交付金、その他知事が特に必要と認める経費
基準額 : 3, 000 千円
補助率 : 10 / 10
事業実施期間 : 3 年間（令和 6 年度～ 8 年度）

2. 千葉県在宅医療連携促進支援事業

(2) 令和6年度 実績

千葉市

事業名：令和6年度千葉市在宅医療・介護連携支援業務委託
予算額：38,846千円（うち補助金対象事業3,000千円）
補助額：3,000千円

事業内容：

①高齡以外の在宅資源調査

情報収集及び課題の把握を目的に、障害サービス事業所や小児医療機関などの施設に対する訪問調査を実施する。

②会議等への参加

医療及び介護、障害福祉関係者が参加する会議の開催及び支援を行い、課題や対応策の検討をする。

③相談対応

主に専門職からの業務上の相談に対して適切な助言を行うほか、医療介護連携を円滑に進めるため、医療機関と介護事業者間の必要な調整を行う。

八千代市

事業名：在宅療養支援病床確保業務委託
予算額：1,825千円
補助額：1,825千円

事業内容：夜間の時間帯に在宅患者が急変した際に、速やかに受け入れを可能とするため、委託医療機関において1床以上の病床を確保する。

2. 千葉県在宅医療連携促進支援事業

(2) 令和7年度 申請状況①

千葉市 ※令和6年度申請と同様

事業名：令和7年度千葉市在宅医療・介護連携支援業務委託
予算額：40,436千円（うち補助金対象事業3,000千円）
補助額：3,000千円

事業内容：

①高齢以外の在宅資源調査

情報収集及び課題の把握を目的に、障害サービス事業所や小児医療機関などの施設に対する訪問調査を実施する。

②会議等への参加

医療及び介護、障害福祉関係者が参加する会議の開催及び支援を行い、課題や対応策の検討をする。

③相談対応

主に専門職からの業務上の相談に対して適切な助言を行うほか、医療介護連携を円滑に進めるため、医療機関と介護事業者間の必要な調整を行う。

八千代市 ※令和6年度申請と同様

事業名：在宅療養支援病床確保業務委託
予算額：1,825千円
補助額：1,825千円

事業内容：夜間の時間帯に在宅患者が急変した際に、速やかに受け入れを可能とするため、委託医療機関において1床以上の病床を確保する。

2. 千葉県在宅医療連携促進支援事業

(2) 令和7年度 申請状況②

市原市

事業名：在宅医療・介護連携推進に係る研修会委託 他

予算額：1,671千円

補助額：1,671千円

事業内容：

①市原市在宅医療・介護連携推進会議に、障害福祉関係者を含め、顔が見える関係を作る

②対象者を全市民とし、在宅医療やACPについての講演会を開催

③医療・介護関係者に障害福祉関係者を追加し、お互いの専門性や制度を学び合う多職種協働研修会を開催

本事業について、質問や相談がある場合は

「医療整備課 地域医療構想推進室」まで御連絡ください。

千葉県 健康福祉部 医療整備課 地域医療構想推進室

電話番号：043-223-2457

メール：chihuku@mz.pref.chiba.lg.jp